史跡松山城跡の公有化後における史跡等の管理・活用計画

種別	内容(具体的な実施方法を含めて明記する)			R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	備考
公有化 (R7買上地)				-										
管理 (R7買上地)	草刈	松山城跡保存会により年3回実施	R8~										-	
	樹木管理	吉見町による枯損木や危険木の 撤去・剪定	R8~										-	
	巡回監視	職員によるパトロールを年3回実 施	R8~	_									•	
活用 (R7買上地)	暫定整備 (解説板整備)	簡易解説板の設置	R8		•									
活用 (全体計画)	発掘調査		R6~R8 R9			-								
	便益整備	ベンチの検討・設置	R10~16										•	
	暫定整備		R10·11 R12~			_		-					-	
	安全対策	危険個所の把握と安全対策	R8~10				•	•						
	整備基本計画等策定		R10•11					-						
	史跡公開 SNSの活用	史跡の公開 史跡の情報・発掘調査の成果の発 信	R7~ R10~											

上記に係る特記事項

[・]国指定後から史跡全体の環境整備を実施しているため、史跡の公開は既に行っている。 ・史跡内の歩行路の環境整備は日常的な管理で実施しており、簡易的な誘導案内表示も実施している。